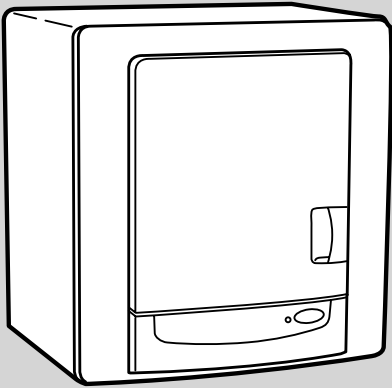
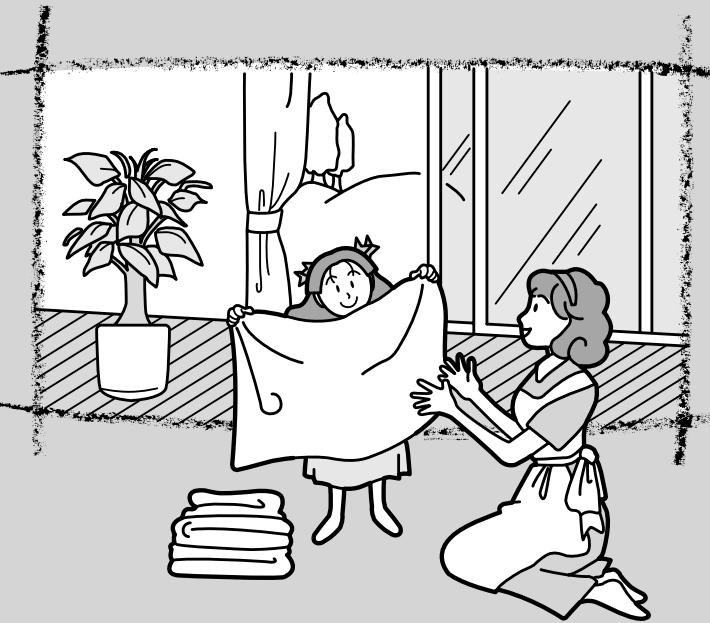


日立除湿形電気衣類乾燥機

形名
DE-N35FY



これっまりボタリ

もくじ

	ページ
ご使用の前に	安全上のご注意 2
	各部のなまえ 5
	操作パネルのはたらき 6
	乾燥してはいけないもの 8
	衣類の縮みについて 8
	使用上のご注意 9
使いかた	乾燥のしかた 10
	上手な乾燥のしかた 12
	乾燥量と時間の目安 14
お手入れ・アフターサービス	お手入れのしかた 15
	据え付け 17
	故障かなと思ったら 21
	保証とアフターサービス 22
	安全のための点検のお願い ... 23
	別売り部品 24
	仕様 24

このたびは日立除湿形電気衣類乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。





安全上のご注意(必ずお守りください)




お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。


■ここに示した注記事項は



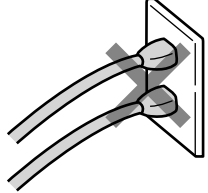

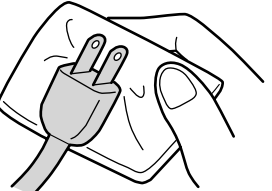

誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。警告や注意の内容を無視して使ったときに生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。


 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負うことが想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。


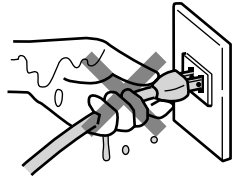

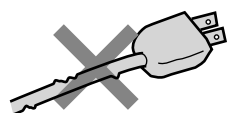

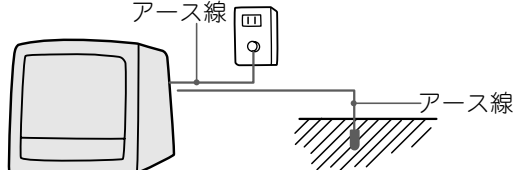

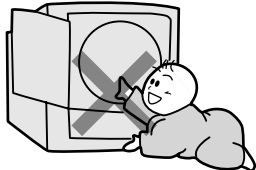


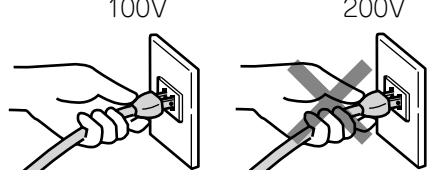


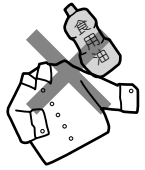
絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

 **警告**

 修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造は行わない <small>分解禁止</small> <ul style="list-style-type: none"> ● 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。 	 定格15A以上のコンセントを単独で使う <small>電源</small> <ul style="list-style-type: none"> ● 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。 
 電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふく <small>清掃</small> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災の原因になります。 	 浴室や風雨にさらされる場所など、湿気の多い場所には据え付けない <small>水場禁止</small> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

 **警告**

 お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く また、ぬれた手で抜き差ししない <small>電源</small>  <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やけがをすることがあります。 	 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない <small>注意</small>  <ul style="list-style-type: none"> ● 感電・ショート・発火の原因になります。
 アース線は取り付ける <small>アース接続</small>  <ul style="list-style-type: none"> ● アース線を取り付けしないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。 	 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない <small>禁止</small>  <ul style="list-style-type: none"> ● やけど、感電、けがをするおそれがあります。
 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない <small>禁止</small> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 	 交流100V以外では使用しない <small>禁止</small>  <ul style="list-style-type: none"> ● 火災・感電の原因になります。
 動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に、点検・修理を依頼する <small>電源</small> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。 	 植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、ベンジンやシンナー、ガソリン、樹脂(セルロース系)などの付着した衣類や、ポリプロピレン繊維製の衣類は洗濯後でも乾燥しない また、スポンジの入ったものも乾燥しない <small>禁止</small> <ul style="list-style-type: none"> ● 油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。 

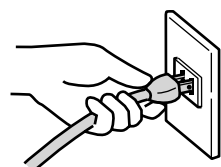
安全上のご注意(必ずお守りください)(続き)

注 意



注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く



- 感電やショートして発火することがあります。



長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



運転中や運転終了直後は、ドラムや衣類の金属部(ファスナーや金属ボタン)、ドアの内側には触らない

- 高温になっており、やけどをするおそれがあります。



スタンド(ユニット台)に載せて使用の際は、壁のすぐ前に設置し、鎖(スタンド台に付属)にて壁や柱につないで、乾燥機本体はスタンド(ユニット台)にねじで固定する
また、据え付けた乾燥機にぶらさがらない

- 本体の落下によりけがをすることがあります。



禁止

本体やドラムに水をかけたり、水洗いをしない

- 感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。



禁止

しずくのたれるような衣類を入れない



- 感電のおそれがあります。



金属粉、金属片は衣類から取り除く

- 感電のおそれがあります。



禁止

運転中はベンジン、シンナー、ガソリンなどの引火物を近づけない



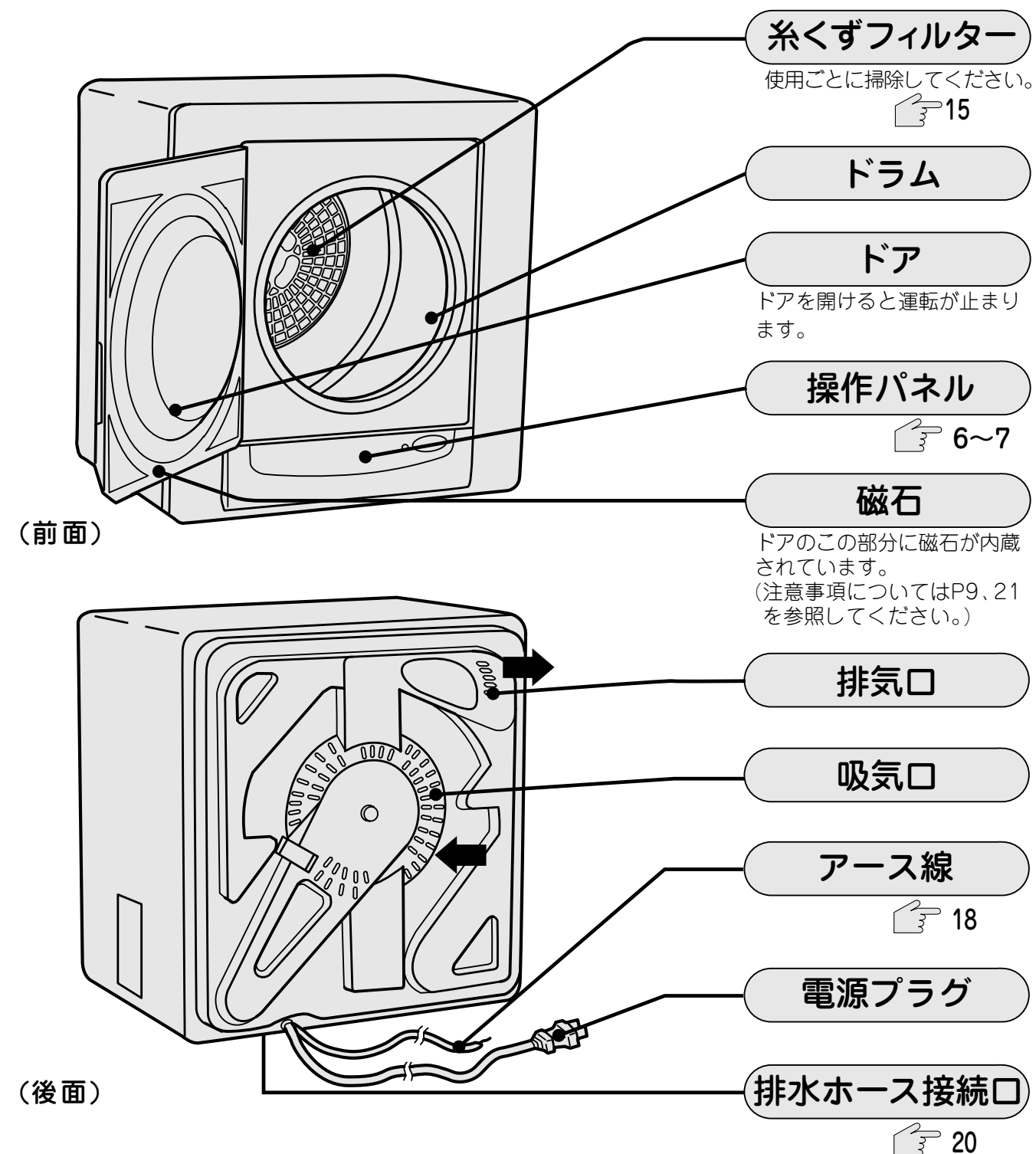
- 火災の原因になります。



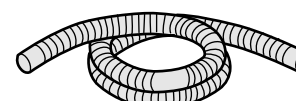
ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す

- 手・指が巻き込まれて、けがをしたり、高温の衣類が飛び出してやけどをするおそれがあります。

各部のなまえ



付 属 品



排水ホース
(長さ約1.5m、1本)

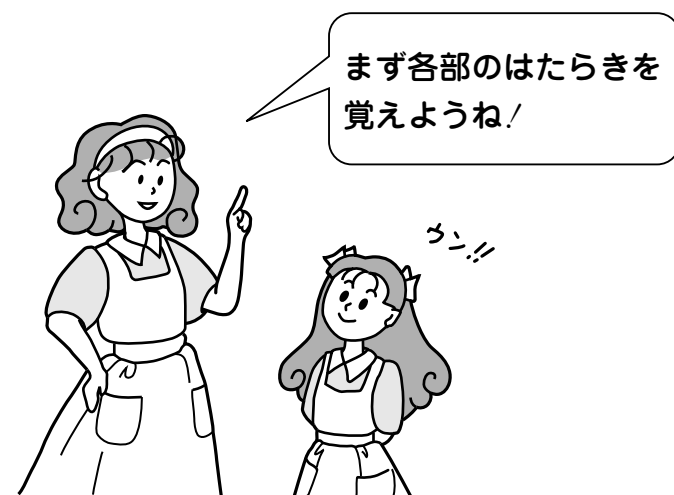


ホースクランプ
(1個)



ホースクリップ
(1個)

操作パネルのはたらき



運転表示ランプ

運転中はランプが点滅します。

- ランプの点滅内容は「運転状態と運転表示ランプの関係」の欄をご覧ください。
- 運転が終了するとランプが消灯します。

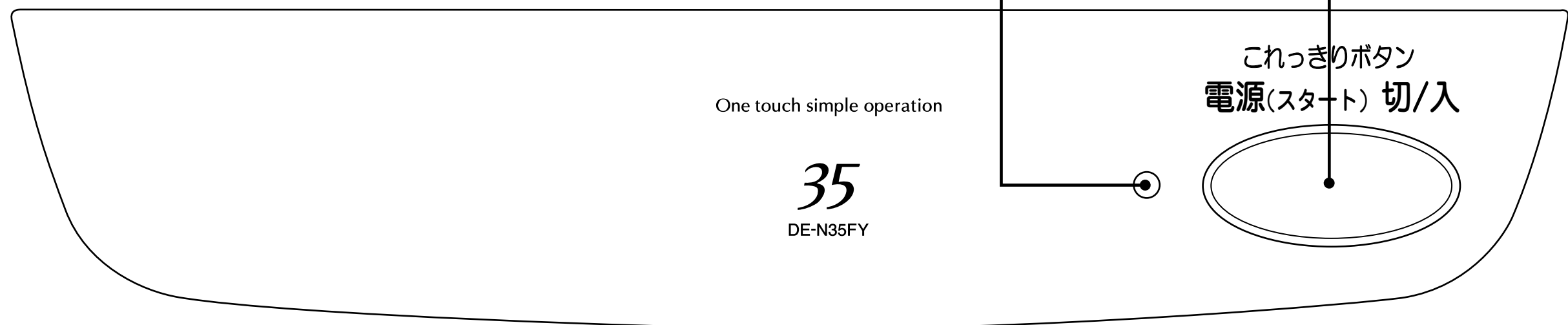
電源(スタート)ボタン (これっきりボタン)

運転をスタートさせるときに押します。

- ボタンを押すと電源が入り、3秒後に運転がスタートします。
- 乾燥が終わると自動的に電源が切れます。(オートオフ機能)



ご注意

- ドアは必ず閉めてください。
(ドアを開けたままにしておくと運転はスタートせず、5分後に自動的に電源が切れます)



ご使用前に

運転状態と運転表示ランプの関係 (ランプの点滅のしかたで、乾燥の進み具合などをお知らせします。)

	普通に乾燥運転しているとき	運転中にドアを開けたとき	異常運転報知	
運転状態	<div>乾燥運転</div> <ul style="list-style-type: none"> ● センサーが衣類の湿度を検知しながら運転します。 <div>仕上げ運転(10分間)</div> <ul style="list-style-type: none"> ● 衣類や本体を冷ますための送風運転をします。 <div>終了</div>	<div>運転が一時停止します</div> <ul style="list-style-type: none"> ● ドアを閉めると再運転します。ただし、ドアを開けたままにすると10分後に自動的に電源が切れます。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 乾燥時間が異常に長かったとき (運転終了後60分間報知します) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物を入れすぎたとき (運転終了後120分間報知します)
運転表示ランプ	<div>長い点滅 (1秒間点灯 ↔ 1秒間消灯)</div> <div>短い点滅 (0.5秒間点灯 ↔ 1.5秒間消灯)</div> <div>消 灯</div>	<div>速い点滅 (0.3秒間点灯 ↔ 0.3秒間消灯)</div> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体や衣類が熱いことをお知らせします。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 速い点滅 (0.3秒間点灯 ↔ 0.3秒間消灯)  21 	<ul style="list-style-type: none"> ● 短い点滅と長い点滅の繰り返し (0.3秒間点灯 → 0.5秒間消灯 → 2秒間点灯 → 0.5秒間消灯)  21

乾燥してはいけないもの

ウールの衣類  <ul style="list-style-type: none">●縮みが大きくなったり形くずれのおそれがあります。	皮製品 	絹の衣類 	のり付けした衣類  <ul style="list-style-type: none">●糸くずフィルターの目詰まりの原因になります。	毛布・肌掛ふとん  <ul style="list-style-type: none">●乾燥できません。
「タンブラー乾燥禁止」表示のあるもの 「タンブラー乾燥」とは回転ドラム式乾燥機で乾燥することです。				
吊り干し、平干し表示のあるもの  		コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、エンボス加工(凹凸模様)をしたもの		
		和服、和装小物 セーター カーディガン ズック、スリッパ 帽子、ぬいぐるみ		

ご注意 ●取扱絵表示、および素材表示のないものは、クリーニングに出すことをお勧めします。

衣類の縮みについて

衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥機を使用するとさらに縮みが大きくなるものもあります。

●縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの		縮みにくいもの	
綿や麻のニット製品など 	ポリウレタン混紡の製品など 	綿、混紡などの織物 	ポリエステル製品など 
サマーセーター	運動用ソックス	ワイシャツ	ブラウス

上手な対応

- 乾燥前に衣類の絵表示・材質表示をよく確認します。
- 天日乾燥を上手に併用します。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥機を使うなど)
- 縮みやすいものについては、できればあらかじめひと回り大きめの衣類のご購入をお勧めします。

- 縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。
- 縮みやすい衣類の例
・ウールや綿のセーターでリブ編みのもの

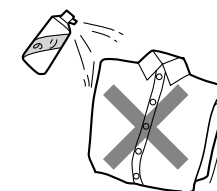
使用上のご注意

洗濯物を入れすぎない

1回に乾燥する衣類は乾いた布で3.5kgまでにしてください。

- 3.5kgの衣類の目安は、P14を参照してください。
- 乾燥時間が長くなったり、乾きむらになったり、運転途中で異常報知をすることがあります。👉21
- ドアの変形や故障の原因になります。

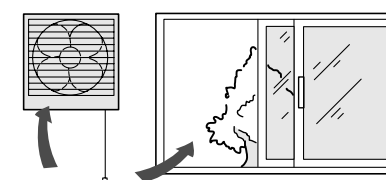
のり付けした衣類は乾燥しない



- 洗濯時にのり付けした衣類も乾燥しないでください。
- 糸くずフィルターの目詰まりの原因になります。

運転中の換気は十分に

衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。



- 換気が不十分な場合は、温度差によって窓や壁などが結露する場合があります。

漂白剤などを使用したとき

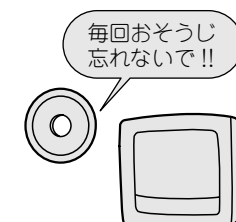
洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。



- 洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めます。

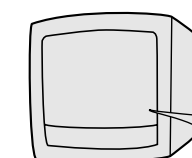
糸くずフィルターは毎回掃除する

👉15



- 糸くずフィルターが目詰まりすると、故障の原因になります。

ドアを確実に閉めてから運転する



- ドアが確実に閉まっていないと、衣類が飛び出したり、ドラム内の湿気が漏れて、ドアの裏面や周囲などに結露し、しずくがたれる場合があります。

シーツなどの大物は1枚だけで乾燥する

- 他の衣類と一緒に乾燥したり、たくさん入れたりすると衣類がからんだり、異常報知をして運転が止まる場合があります。

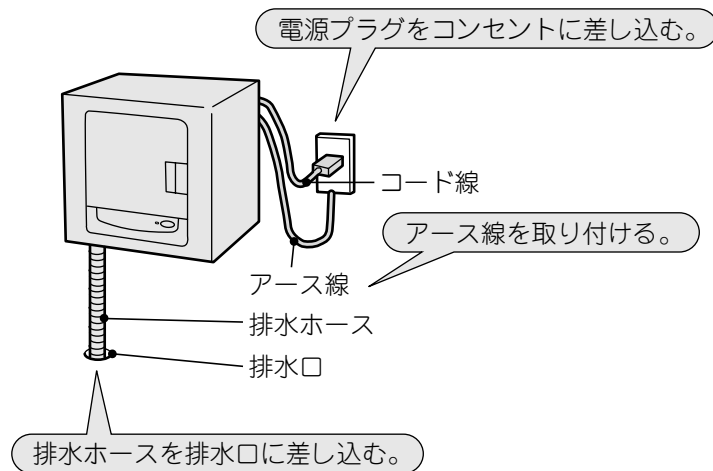
操作パネル中央部に磁石、磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけない

- 誤動作やカードが使えなくなることがあります。

乾燥のしかた

準備

- 電源(スタート)ボタンが「切」になっていることを確認してください。



⚠ 警告

- ❗ 定格15A以上のコンセントを単独で使う。
- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常加熱して発火することがあります。

電源

1 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる



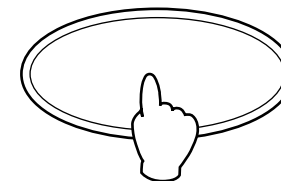
ご注意

- ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。
- ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。
- 洗濯物は一枚ずつ広げてください。

2 電源(スタート)ボタンを押す

運転が始まり、運転表示ランプが点滅します。乾いたら運転表示ランプが消灯し、乾燥終了をお知らせします。

これっきりボタン
電源(スタート) 切/入



ご注意

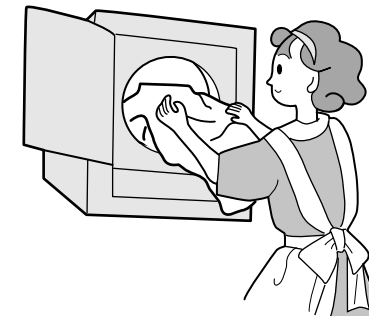
- 運転中にドアを開けると運転表示ランプが速く点滅(0.3秒間点灯↔0.3秒間消灯)し、本体や衣類が熱いことをお知らせします。

⚠ 注意

- ❗ 運転が終わってから衣類を取り出す。
- 乾燥中や乾燥後はドラム、衣類、ドアの内側が高温になっており、やけどをするおそれがあります。

3 乾燥が終わったら衣類を取り出す

静電気が気になるときは👉 12



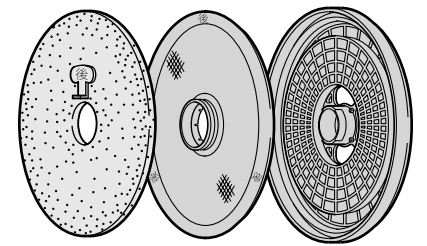
ご注意

- 洗濯物が極端に少ないときは乾きが足りないことがあります。タオルなどといっしょにして乾燥してください。

⚠ 注意

- ❗ ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す。
- 手や指が巻き込まれてけがをしたり、高温の衣類が飛び出してやけどをするおそれがあります。

お手入れ



糸くずフィルターを掃除する。
👉 15

⚠ 注意

- ❗ 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

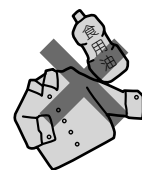
洗濯物を入れる前に

⚠ 警告



禁止

植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、ベンジンやシンナー、ガソリン、樹脂(セルロース系)などの付着した衣類や、ポリプロピレン繊維製の衣類は洗濯後でも乾燥しない。
また、スポンジの入ったものも乾燥しない。
●油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。



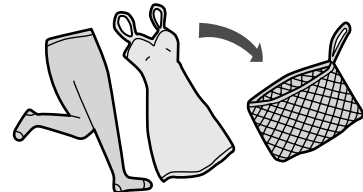
- 洗濯後でも油が残り、油の酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。また、プラスチック部品の変形などの故障のおそれがあります。

上手な乾燥のしかた

布傷みや布がらみを少なくするには

薄物、傷み・からみやすいものはネットに入れる

ひもの付いているブラジャーなどもネットに入れます。



- 布傷みや引っ掛かりを防ぎます。

ファスナー・ボタンなどは、閉じて裏返す

エプロンなど、ひもの付いているものは結びます。ワイシャツなどは、そでのボタンを身ごろのボタン穴に止めます。

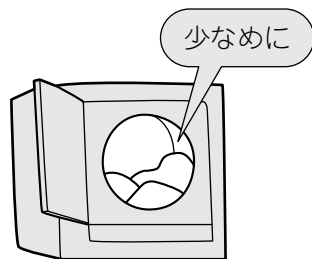


- 布傷み・布がらみ・たたき音が少なくなります。

しわを少なくするには

洗濯物は少なめで乾燥させる

標準乾燥容量(3.5kg)の半分ぐらいにすると、しわが少なくなります。

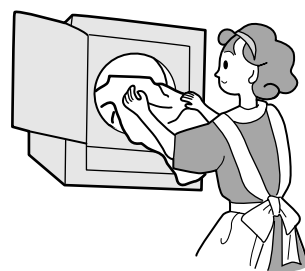


1枚ずつよく広げてから入れる



乾燥が終わったら早めに取り出す

運転が終了したら、できるだけ早めに取り出します。



衣類の毛玉や静電気を少なくするには

毛玉の気になるものは裏返しにする

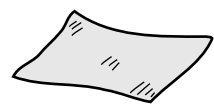


静電気防止用シートなどを使う

洗濯時に市販のソフト仕上剤、または乾燥時に市販の静電気防止用シートをご使用ください。



ソフト仕上剤

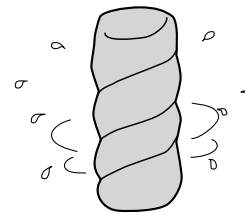


静電気防止用シート

電気代を節約するには

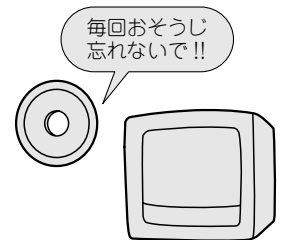
乾燥の前に脱水を十分に行う

- 乾燥時間が短くなり、経済的です。
- 高速回転脱水の洗濯機と組み合わせてお使いになると、より経済的です。



糸くずフィルターを毎回掃除する

フィルターが詰まっていると、運転時間が長くなります。ご使用前には、毎回掃除しましょう。



天日や室内で干したあとに乾燥機を使用する

衣類をふんわり仕上げ、電気代も節約できます。

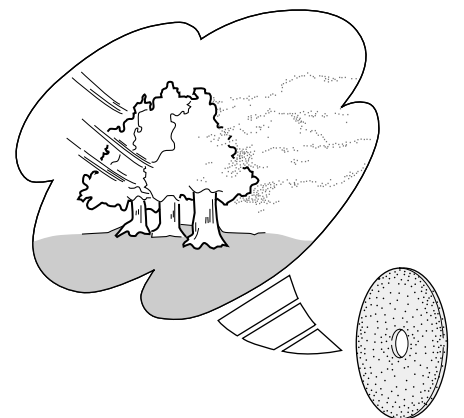
外に干した衣類に付着した花粉を取り除くには

別売りの静電フィルターを使用します 24

- 静電フィルターを取り付け、外で干した衣類を乾燥機に入れ、運転します。 10
- ※ 静電フィルターの取り付けかたとお手入れのしかたは、静電フィルターの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

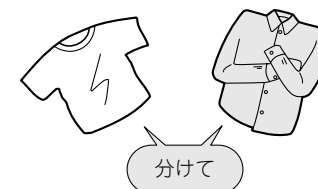
- 洗濯した衣類をそのまま乾燥するときには使用しないでください。乾燥時間が長くなります。また、静電フィルターの寿命を早めます。
- フィルターを絶対に水洗いしないでください。静電気の働きが弱くなります。



乾きむらを少なくするには

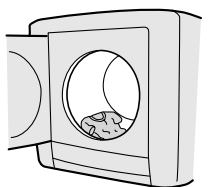
生地によって分けて乾燥する

化繊と木綿、薄物と厚物などは、分けて乾燥させます。



- 乾きむらが少なくなり、再乾燥によるむだが省けます。
- 混合して乾燥する場合は少なめにして乾燥してください。

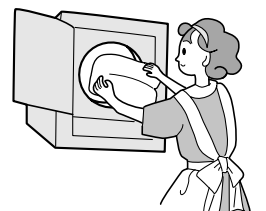
洗濯物が極端に少ないとき (約500g以下)







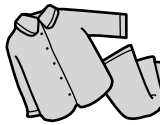



- 洗濯物が極端に少ないときは乾きが足りないことがあります。乾いたタオルなどをいっしょに入れると乾きむらが少なくなります。

シーツなどの大物はたたんで入れる

- シーツなどの大物は折りたたんでからドラム内に入れると乾きむらが少なくなります。シーツなどは1枚(約500g)が適量です。



乾燥量と時間の目安

乾燥量	衣類の種類と重さ	枚数	乾燥時間
約1.8kg	 くつ下 (綿100% 約 50g)	5足	約120分
	 ブリーフ (綿100% 約 50g)	4枚	
	 長袖肌着 (綿100% 約130g)	4枚	
	 ブラウス (混紡 約200g)	4枚	
約3.5kg	 パジャマ(上下) (綿100% 約500g)	1組	約180分
	 ワイシャツ (混紡 約200g)	3枚	
	 タオル (綿100% 約 70g)	5枚	
	 バスタオル (綿100% 約300g)	1枚	

乾燥時間は洗濯物の種類、脱水のしかた、気温などで変わります。

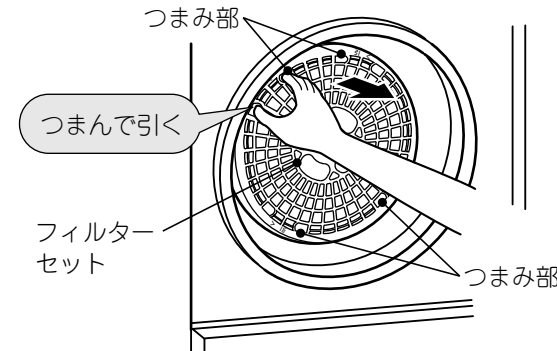
- 上の表は、日立全自動電気洗濯機で洗濯したものを電源周波数50Hzで乾燥したときの目安です。(室温20℃)
電源周波数60Hzの場合は約10%短くなります。
- 乾燥時間は室温が1℃下がるごとに、約1分長くなります。
- 大物(シーツなど)は、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
- しわを少なくするためには、標準乾燥容量(3.5kg)の半分ぐらいでの乾燥をお勧めします。
または、乾燥が終わったら、早めに取り出すことをお勧めします。

お手入れのしかた

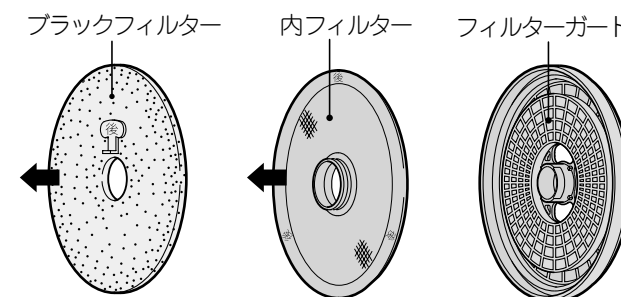
糸くずフィルター

ご使用後はお掃除してください。

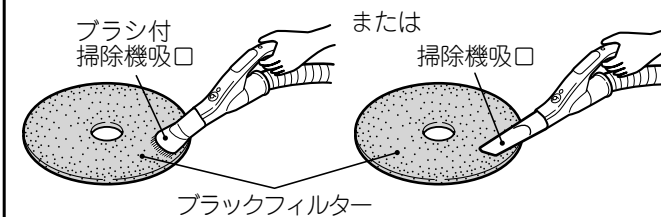
- 1 フィルターセットを外す。
● 外周部のつまみ部をつまんで引きます。



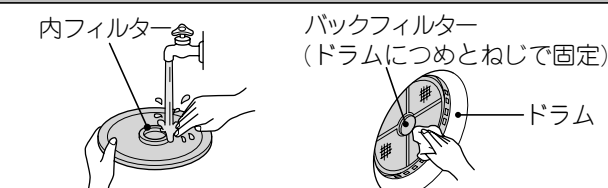
- 2 フィルターガードと、フィルターを分離する。
● 内フィルターとバックフィルターを外し、糸くずを捨てます。



- 3 フィルターを掃除する。
● バックフィルターに入り込んだ糸くずを、掃除機吸口で軽くたたき出すようにして吸い取ります。

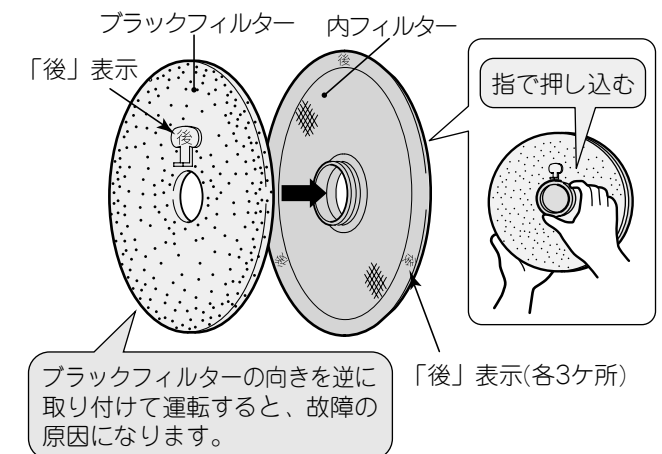


内フィルター、バックフィルターが、粉状のほこりで目詰まりしているとき

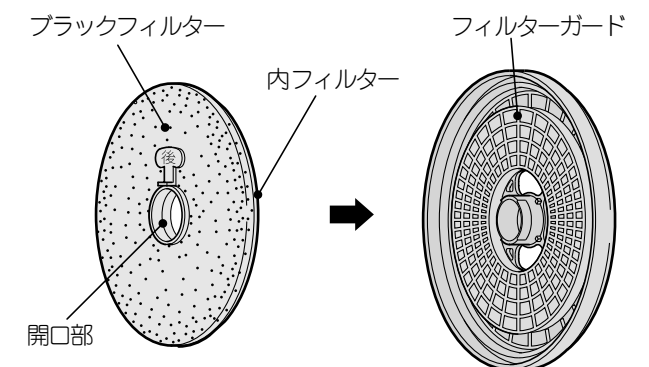


- 水道の水を流しながら、柔らかいブラシで表面をかるくこすって洗い、そのあと十分に乾かします。
- 水を湿らせた柔らかい布でふきます。
- フィルターガードの汚れが目立ってきたら、水洗いしてください。

- 4 元どおりに取り付ける。
● まずバックフィルターを内フィルターへ、「後」の文字が見えるように取り付けます。



- バックフィルターを取り付けた内フィルターの開口部を、フィルターガード中央に合わせて取り付けます。



- フィルターセットをバックフィルターに取り付けます。



ご注意

- フィルターは元に戻してください。
- 目詰まりしたまま使用しないでください。機体内部の温度が通常より高くなり、故障したり、機体内部にほこりがたまり、修理が必要になります。また乾燥時間も長くなります。

お手入れのしかた(続き)

本体

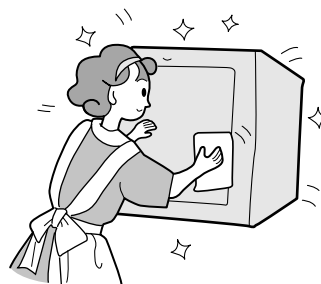
- 開梱時、プラスチック部品にほこりがついている場合がありますが、倉庫保管時についたものです。柔らかい布でふき取ってください。また、使用中についた汚れも柔らかい布でふき取ってください。

⚠ 注 意



- 本体やドラムに水をかけたり、水洗いをしない。
 - 感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。

禁止



- 吸気口、排気口にごみが詰まったときは、掃除機などで吸い取ってください。

- ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤などでふいたり、たわしでこすったりしないでください。塗装やプラスチック部品を傷めます。



- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

据え付け

据え付け場所と換気

⚠ 警 告



- 浴室や風雨にさらされる場所など、湿気の多い場所には据え付けない。
 - 感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

- 直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには据え付けしないでください。

- 本体内部の温度が異常に高くなったり変形したりします。

- 有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)を扱う場所では使用しないでください。

- 引火したりプラスチック部品が故障するおそれがあります。

- クローゼット(密閉した収納庫など)では使用しないでください。

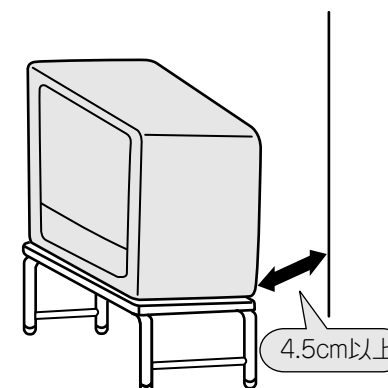
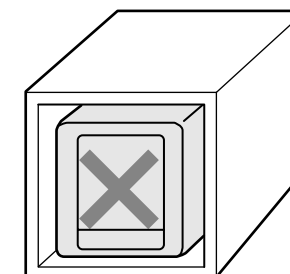
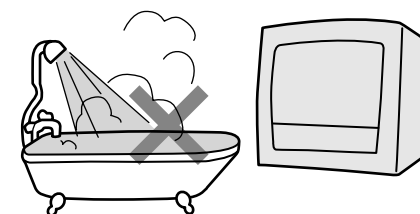
- 温風で収納庫内の温度が上昇し、本体の温度が異常に高くなり、変形などの故障の原因になります。

- 使用中は、近くの窓を開けるか、換気扇を回すなどをして換気をよくしてください。

- 除湿タイプですので湿気はあまり出ませんが、狭い部屋の場合などは湿度が上昇することがあります。また温風で室温が上昇します。

- 本体は壁などからできるだけ離して設置してください。壁や天井から両側面、背面、上面は4.5cm以上、下面は10cm以上できるだけ大きく離してください。また上記空間を確保してもクローゼットなどでうめ込んでの使用はしないでください。

- 除湿性能が悪くなったり、故障の原因になります。



据え付け(続き)

電源(コンセント)について

⚠ 警告



定格15A以上のコンセントを単独で使う。

- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

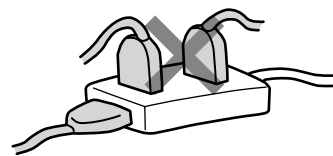
⚠ 警告



交流100V以外では使用しない。

- 火災・感電の原因となります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
- 感電・ショート・発火の原因になります。

- テーブルタップによるタコ足配線は絶対にしないでください。コードや配線器具の過熱のおそれがあります。
- 延長コードは使用しないでください。過熱のおそれがあります。
- コンセントの差し込みがゆるいときは、販売店または電気工事店にご相談のうえ、電気工事をしてください。



アース線の取り付け

⚠ 警告



アース線は取り付ける。

- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
- アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

■アース線は取り付けてください。

- 万一の漏電時の感電事故を防ぐためです。また、漏電遮断器の取り付けもお勧めします。
- アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
- 設置場所の変更や転居の際には、アースの取り付けを行ってください。

アース端子がある場合

アース線をアース端子に確実に取り付けてください。

アース端子がない場合

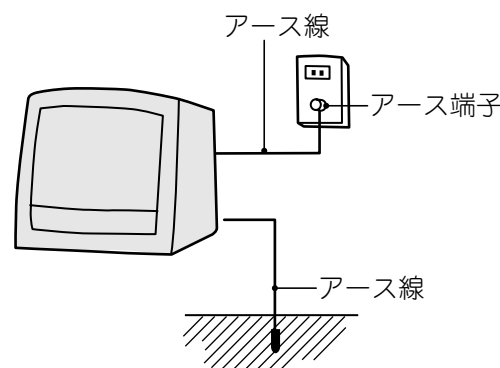
アース工事をしてください。

- 電気工事士の有資格者がD種(第3種)接地工事をするよう、法令で定められています。

ご注意

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。(法令などで禁止)

- ガス管、電話線、避雷針、水栓
- 水道管は途中から塩ビ管になっている場合がありますので避けてください。



据え付けかた

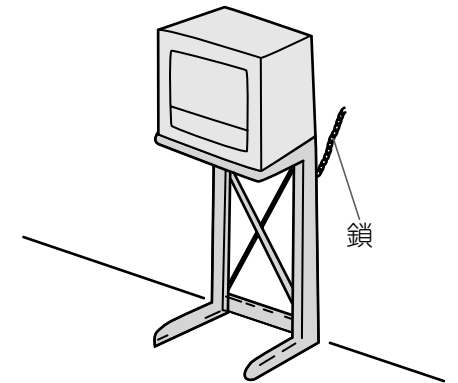
別売りのスタンドまたは壁掛金具を使用します。

■スタンドに取り付ける場合

- 1 後方に倒れないように、壁のすぐ前に設置し、スタンドを付属の鎖で壁などにつなぐ。

- 2 本体をスタンドに載せたあと、スタンドに付属しているねじで固定する。

(詳しくは、スタンドの組立説明書をご覧ください)



のびのびスタンド(DES-75形など)への設置について

のびのびスタンド(DES-75形など)へ設置する場合、スタンドの上棚の奥行は刻印2としてください。
上棚の奥行の調節のしかたは、スタンドの組立説明書をご覧ください。

⚠ 注意



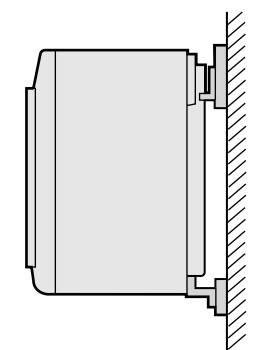
- スタンド(ユニット台)に載せて使用の際は、壁のすぐ前に設置し、鎖(スタンド台に付属)にて壁や柱につないで、乾燥機本体はスタンド(ユニット台)にねじで固定する。
- 本体の落下によりけがをすることがあります。

■壁に取り付ける場合

- 1 壁掛金具DEW-6を使用する。

- 2 壁が100kg以上の重量に耐えることを確認する。

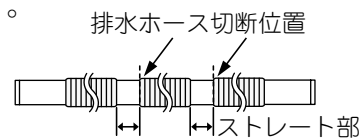
(詳しくは、壁掛金具の取り付け用説明書をご覧ください)



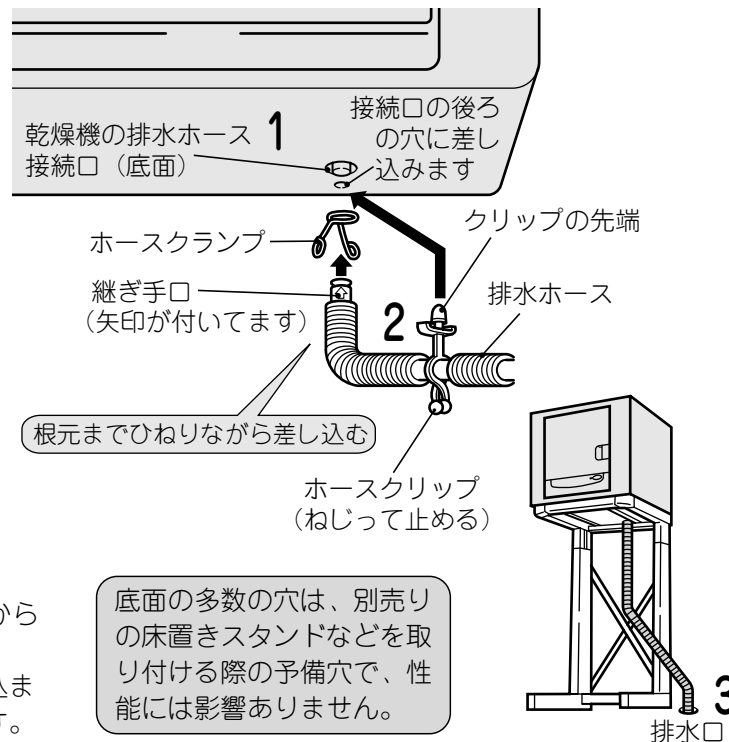
据え付け(続き)

排水ホースの取り付けかた

- 排水ホースの継ぎ手部を、乾燥機の排水ホース接続口の根元までひねりながら差し込み、ホースクランプで固定する。
- ホースクリップで排水ホースをはさみ、クリップの先端を本体の穴に差し込む。
- 排水ホースを排水口に差し込む。
 - 排水ホースが長いときは、下図のようにストレート部を切り取って確実に接続します。



途中にたるみがあると排水できず、本体から水漏れすることがあります。
排水ホース先端が排水配管に確実に差し込まれていないと水漏れするおそれがあります。

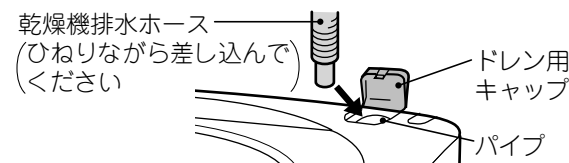


底面の多数の穴は、別売りの床置きスタンドなどを取り付ける際の予備穴で、性能には影響ありません。

■洗濯機に排水ホースを接続する場合

洗濯機に直接排水ホースが接続できるものもありますので、洗濯機の取扱説明書をご覧ください。

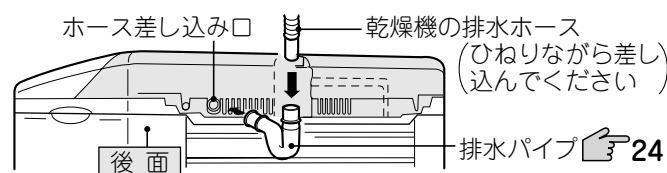
●全自動洗濯機をご使用の場合



※1 洗濯機に排水ホースを接続する場合、蛇腹部を切断すると、排水ホースが外れ水漏れすることがあります。排水ホースはストレート部で切断してください。

●2槽式洗濯機をご使用の場合

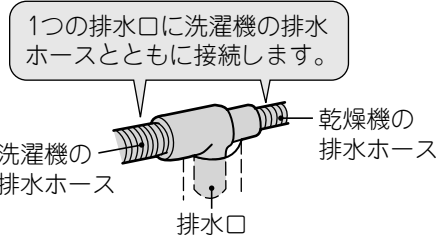
排水パイプが必要となる洗濯機がありますので、2槽式洗濯機の取扱説明書をご覧ください。



※2 排水パイプに排水ホースを接続する場合、全自動洗濯機に使用する場合の注意事項(※1)を確認してください。

■排水口に洗濯機の排水ホースとともに接続する場合

別売りのL形排水継ぎ手をご使用ください。



■排水口がない場合

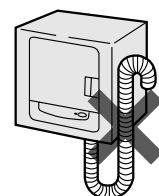
バケツなどに排水してください。

3.5kgの洗濯物(生地:木綿)を乾燥した場合、排水量は約1.8L(リットル)です。



ご注意

- 排水ホースは乾燥機の底面より低い位置に設置してください。凍結や機体内部の水漏れを防ぐためです。
- 排水ホース接続後、引っ張って簡単に抜けないことを確認してください。水漏れによる床面汚損や人の転倒を防ぐためです。



故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

- 異常が生じたときや異常運転報知があったときは、修理を依頼される前に次の点検をしてください。

症 状	点検するところ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 電源(スタート)ボタンが「切」になっていませんか。 ドアは確実に閉まっていますか。 ドアの磁石部に金属片が付いていませんか。
乾かないで止まってしまう	<ul style="list-style-type: none"> 運転途中で10分以上ドアを開けたままにしていませんでしたか。
乾燥時間が長い 乾かないで止まってしまう または異常運転報知(速い点滅:0.3秒間点灯→0.3秒間消灯)をする	<ul style="list-style-type: none"> 糸くずフィルターが目詰まりしていませんか。 洗濯物の脱水をよくしましたか。 衣類がからんでいませんか。 (洗濯でからんだ衣類をほぐして入れてください) 洗濯物が多すぎませんか。 運転中に洗濯物を追加していませんか。
異常運転報知(短い点滅と長い点滅の繰り返し:0.3秒間点灯→0.5秒間消灯→2秒間点灯→0.5秒間消灯)をする	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯物が多すぎませんか。 (シーツなどの大物は1枚だけで乾燥してください) 洗濯物の量を減らしても異常報知が続く場合は、本体の故障が考えられますので、お買い上げの販売店へご相談ください。

こんなときは故障ではありません

症 状	原 因
●ドアの内側に水滴が付く。	●衣類の水分が蒸発し付着したためです。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読み
のあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源
(電圧、周波数)による故障および損傷。
(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の
故障および損傷。

保証期間：お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

衣類乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」(☎23)にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは

出張修理

21ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売
店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	衣類乾燥機
型式	ディー・エヌ35EFワイ DE-N35FY
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理
させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検な どの作業にかかる費用です。技術者の人件費、 技術教育費、測定機器などの設備費、一般管 理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理 に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費 用です。別途、駐車料金をいただく場合があ ります。

一般家庭用以外でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使
いになることをおすすめいたします。

- 車両、船舶に搭載して使用された場合。
- 理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場
合、短期間で部品交換(軸受、シール、フィルターなど)が必要になることがあります。

安全のための点検のお願い

愛情点検



長年ご使用の衣類乾燥機の点検を！

ご使用の際、
このような
症状はあり
ませんか？

- 電源プラグが変形したり、電源コードに
“ひび割れ”や“傷”がある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- さわるとビリビリと電気を感じる。
- 乾燥時間が異常に長くなった。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- スイッチを入れても時々運転しないこと
がある。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- ドラム内がさびている(白さびなど)。
- 据え付けが傾いたり、グラグラしている。
- 水漏れがする。
- その他の異常があるとき。

ご使用
中 止

このような症状の
ときは、故障や事
故防止のため、電
源を切り、コンセ
ントから電源プラ
グを抜いて販売店
に点検・修理をご
相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

修理に関するご相談は エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。

U R L <http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html> または

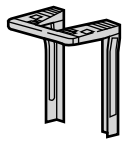
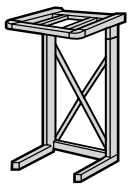
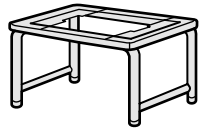
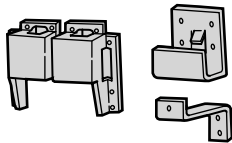
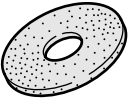
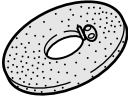

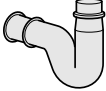
「お問い合わせ」ページの ボタンより入力画面にお進みください。

(注) 対象製品をご確認のうえお申込みください。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社にて個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

別売り部品

日立の家電品取扱店で求めください。

■ぴったりスタンド DES-P31 洗濯機の背面に直接取り付け ます。  希望小売価格 8,000円(税別)	■のびのびスタンド DES-75  希望小売価格 13,000円(税別)	■床置き用スタンド DES-10  希望小売価格 7,000円(税別)	■壁掛金具 DEW-6  希望小売価格 1,850円(税別)
■静電フィルター DE-F2 微細なほこりや花粉を捕集 します。  希望小売価格 1,700円(税別)	■ブラックフィルター DE-N3F-015 本体に付属のものが破損し たときご利用ください。  希望小売価格 500円(税別)	■L形排水継ぎ手 PF-2300-069 1つの排水口に洗濯機の排水 ホースとともに接続します。  希望小売価格 600円(税別)	■排水パイプ (SS-B651 073) 日立2槽式洗濯機に排水 ホースを接続する場合に ご利用ください。  希望小売価格 400円(税別)

- 上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

種 類	除湿形回転ドラム式電気衣類乾燥機	消 費 電 力 (W)	室温	電源周波数	
				50Hz	60Hz
電 源	100V、50/60Hz共用		30℃	960	1060
標準乾燥容量	3.5kg (乾燥布重量)		20℃	1020	1130
発 熱 方 式	自己温度制御発熱体		5℃	1100	1210
外 形 寸 法	幅630mm×奥行439mm×高さ670mm	質 量	25kg		



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950：2008による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。 <http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/jmoss/>

お客様メモ 後日のために記入しておいてく ださい。サービスを依頼される とき、お役に立ちます。	購入店名	電話 () -
	ご購入年月日	年 月 日

廃棄時にご注意ください。
家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの衣類乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。